

(令和8年度当初予算解禁日)

○テレビ・ラジオ・インターネット

2月16日(月) 会見開始時

○新聞

2月17日(火) 朝刊以降

令和8年度

港湾局予算の概要

港湾局

目 次

I	令和 8 年度 港湾局 予算 概要	3	ページ
	1. 港湾事業会計		
	2. 空港整備事業費		
	3. 一般会計（港湾局所管分）		
II	令和 8 年度 予算 関連 議案	13	ページ
	1. 神戸市港湾施設条例の一部を改正する条例の件		
III	令和 7 年度 関係	14	ページ
	1. 港湾事業会計補正予算		
	2. 空港整備事業費補正予算		
	3. 一般会計（港湾局所管分）補正予算		

I 令和8年度港湾局予算概要

1. 港湾事業会計

<予算総括表>

(1) 収益的收入及び支出

(千円)

区 分	8年度(A)	7年度(B)	増減(A)-(B)
収益的收入	29,970,000	29,709,000	261,000
収益の支出	29,730,000	29,300,000	430,000
税込損益	240,000	409,000	△169,000

(2) 資本的收入及び支出

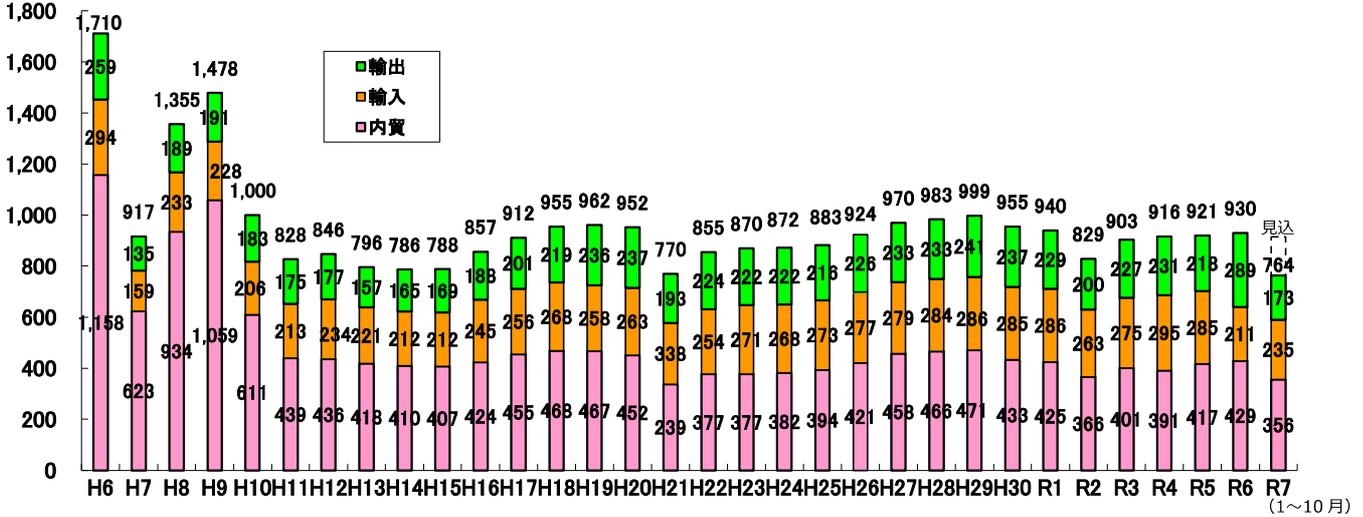
(千円)

区 分	8年度(A)	7年度(B)	増減(A)-(B)
資本的收入	31,222,561	49,261,418	△18,038,857
資本の支出	39,156,966	56,953,921	△17,796,955

震災以降の神戸港の港勢について

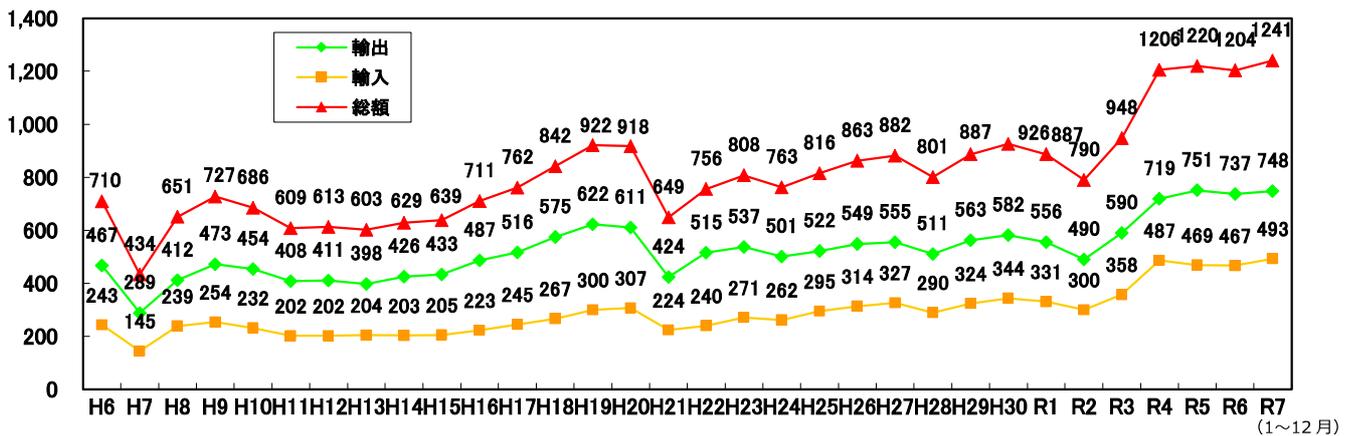
1 取扱貨物量

(十万吨)



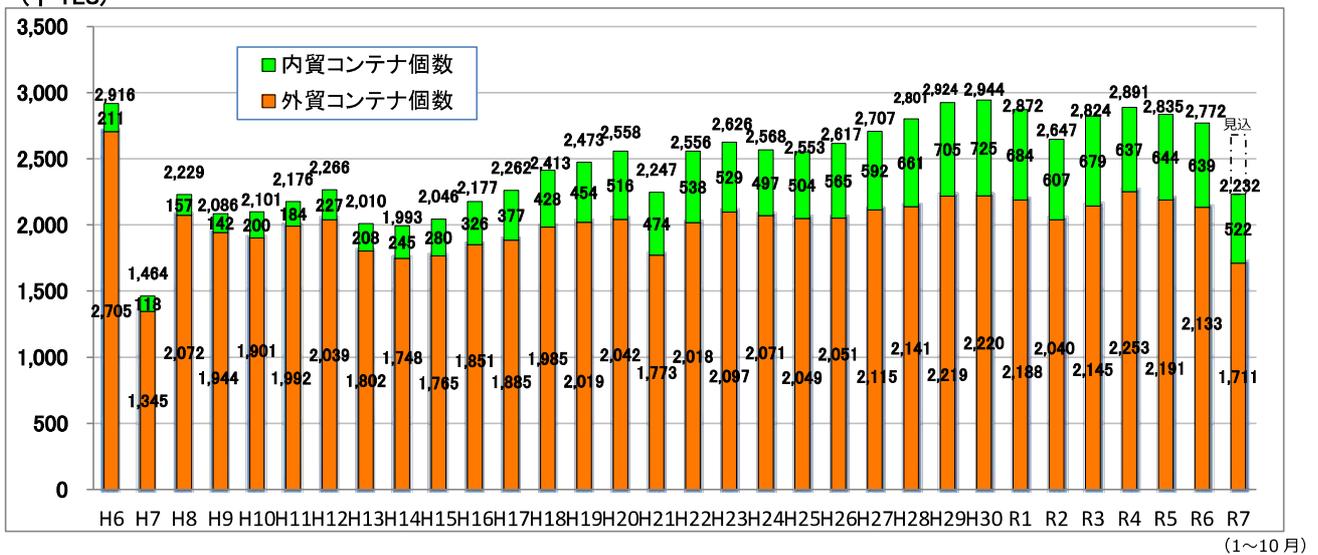
2 輸出入額

(百億円)



3 コンテナ取扱個数

(千TEU)



② 高規格コンテナターミナル等の整備による港湾機能の強化 5,485,199千円

ポートアイランド(第2期)において進めている、西日本最大規模の高規格コンテナターミナルの整備(PC-13~17)は令和8年6月末の全体完成を予定しており、コンテナ蔵置能力の増強や複数バースの一体利用による生産性向上が図られる。

また、六甲アイランドでは、コンテナ貨物のほか在来貨物も取り扱う複合ターミナル形成に向けた検討を進め、流通加工機能を備えた上屋整備の促進、通関手続きの円滑化など、多様な輸送モードの充実や港湾における新たな付加価値の創出を図る。

さらに、大阪湾岸道路西伸部の整備や新・港湾情報システム「CONPAS」の導入支援・利用拡大、港湾荷役機械の遠隔操作化に対する国の支援制度活用などを通じて、神戸港での労働環境改善や荷役能力の向上・安定化に取り組む。

- (R8年度事業)：
- ・港湾直轄事業費負担金
(高規格コンテナターミナル整備、大阪湾岸道路西伸部の整備促進)
 - ・阪神国際港湾株式会社資金貸付事業(クレーン整備等)
 - ・複合ターミナル形成の検討
 - ・新たな事業用地確保に向けた検討(摩耶埠頭)
 - ・新・港湾情報システム「CONPAS」導入支援・利用拡大



ポートアイランド高規格コンテナターミナル

※KICT：神戸国際コンテナターミナル、RTG：タイヤ式門型クレーン

(2) カーボンニュートラルポートの形成

1,423,500千円

「神戸港港湾脱炭素化推進計画」に基づき、上屋等の荷役効率の向上にもつながる港湾施設の照明LED化に加え、国や民間事業者とともに、船舶の電動化、荷役機械の脱炭素化、水素燃料電池を搭載した環境対応港務艇の運用開始など、新たな技術を取り入れた取り組みを進め、神戸港の競争力強化につなげる。

- (R8年度事業)：
- ・環境対応港務艇の運用開始
 - ・港湾施設の照明LED化（上屋、道路、コンテナターミナル等）

(3) ウォーターフロント再開発

5,513,480千円

京橋地区では、エリア全体の回遊性向上や旧居留地と連続した賑わい空間の創出を図るため、波止場町緑地（神戸第2地方合同庁舎別館跡地を含む）に新たな賑わい施設を誘致するとともに、今後の埋立に先立ち、防波堤や係留施設の整備を行う。

新港突堤西地区では、エリアのブランド価値向上に資する、大型艇に特化した民設民営マリーナの開業（令和9年度予定）に向けて、プロムナードなど周辺環境整備を進める。また、海軍操練所跡地において、市内外からウォーターフロントエリアを訪れる方々に、神戸港の歴史に触れていただく展示施設の整備を行う。

- (R8年度事業)：
- ・京橋地区再整備に向けた取り組み
（防波堤・係留施設・緑地護岸等の整備）
 - ・新港突堤マリーナ周辺緑地整備
 - ・海軍操練所遺構を活用した展示施設の整備
 - ・中突堤中央ビル解体及び周辺再整備検討
 - ・光と音の夜間景観演出



京橋地区の再整備（イメージ）



新港突堤マリーナ（イメージ）



海軍操練所遺構活用（イメージ）

（４） 市民に親しまれるみなとづくり

647,197千円

ウォーターフロントエリアにおけるナイトタイムエコノミー推進のため、年間を通じた週末花火に加え、「みなと HANABI」やライトフェスティバルなどに、周辺の事業者と連携して取り組む。

また、海事・港湾分野の人材確保と育成のため、帆船等の入港機会を捉えた見学会や神戸海洋博物館の展示などを通じて船・海・港に親しんでいただくとともに、事業者や関係機関・教育関係者と連携し、小・中学生、高校生の各世代が仕事に接し、重要性を学ぶ機会を設ける。

さらに、六甲アイランドマリナーパークにおいて、防災機能の向上とともに海を身近に感じる親水空間を整備する。

- （R8年度事業）：
- ・メリケンパークの賑わいづくり
（花火、ライトフェスティバル、音楽・飲食コンテンツ等）
 - ・神戸海洋博物館の管理運営
 - ・神戸港バックヤードツアー・みなとの学習会の開催
 - ・高校生の探求学習を活用した魅力発信・企業説明会の拡充
 - ・遊覧船利用促進への支援
 - ・神戸空港島等を起点とする海上航路の検討
 - ・神戸開港 160 年記念事業（令和9年度本格実施）



みなと HANABI



マリナーパーク（イメージ）

(5) クルーズ客船・フェリーの受入れによる地域活性化 243,914千円

瀬戸内海の玄関口に位置し、都心や空港に近接したクルーズターミナルを有する神戸港の特長を活かし、瀬戸内クルーズやフライ&クルーズを推進するなど、神戸発着クルーズのさらなる誘致に取り組む。

フェリーについては、旅客や取扱貨物量の増加に向けた支援に取り組むことで、神戸港の賑わい創出やモーダルシフトの推進を図る。

- (R8年度事業)：
- ・神戸発着クルーズの誘致（船社へのプロモーション他）
 - ・瀬戸内クルーズ及びフライ&クルーズの推進
 - ・客船入港時のおもてなし事業充実
 - ・ポートターミナル設備改修
 - ・フェリー利用促進への支援



ポートターミナル、中突堤旅客ターミナル、フェリーターミナル

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
1	博多 (279)	那覇 (260)	〱ラビ〱スマリナ広島 (53)	〱ラビ〱スマリナ広島 (82)	〱ラビ〱スマリナ広島 (93)	横浜 (171)	博多 (204)
2	那覇 (243)	博多 (229)	横浜 (47)	横浜 (72)	横浜 (82)	長崎 (96)	那覇 (175)
3	長崎 (220)	横浜 (188)	<u>神戸 (34)</u>	<u>神戸 (31)</u>	<u>神戸 (59)</u>	〱ラビ〱スマリナ広島 <u>神戸 (91)</u>	長崎 (160)
4	横浜 (168)	長崎 (183)	宮島・那覇 (19)	宮島 (18)	小豆島 (33)	—	横浜 (146)
5	平良 (143)	石垣 (148)	—	笠島漁港 (15)	宮島 (32)	鹿児島 (82)	石垣 (120)
6	<u>神戸 (141)</u>	平良 (147)	笠島漁港 (16)	名古屋 (14)	名古屋 (22)	那覇 (79)	鹿児島 (105)
7	〱ラビ〱スマリナ広島 (122)	<u>神戸 (134)</u>	博多 (14)	大三島 (13)	宮之浦 (18)	博多 (75)	<u>神戸 (95)</u>

国内主要港 客船入港数（神戸市調べ） ※R7：神戸港（143）

(6) 須磨海岸エリアの魅力向上 380,800千円

誰もが安全・安心に利用できる海水浴場の運営をはじめ、大規模ビーチスポーツイベントの開催、海岸利用者の利便性・回遊性向上に資するエレベーター整備など、四季を通じて多くの方が訪れる海岸づくりに取り組むほか、須磨海浜公園等周辺施設との相乗効果を最大限発揮し、エリア全体の魅力向上を図る。

- (R 8年度事業)：
- ・須磨海水浴場の運営
 - ・砂浜を活用したスポーツイベントの開催
 - ・J R須磨駅南口エレベーターの整備



ジャパンビーチゲームズ須磨（フレスコボール）



J R須磨駅南口エレベーター（イメージ）

(7) 港湾労働者などの福祉の増進

188,285千円

港湾労働者などの福祉の増進を図るため、港湾福利厚生施設の管理運営を行う。

- (R 8年度事業)：
- ・神戸港福利厚生施設「神戸ポートオアシス」等の管理運営
 - ・港湾福利厚生施設の改修

(8) 神戸空港島の利活用の推進

773,000千円

神戸空港島は臨海部に残された高いポテンシャルを有する貴重な土地であり、神戸のまちの成長・発展につながる戦略的な利活用を図るため、将来構想の策定やインフラ整備を進めるとともに、機を逃すことなく企業誘致に取り組む。

- (R 8年度事業)：
- ・神戸空港島の将来構想の検討
 - ・道路等インフラ整備



神戸空港島の利活用（イメージ）

2. 空港整備事業費

<歳入歳出予算の説明>

(単位：千円)

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国 県 支 出 金	市 債	そ の 他	
1 空港整備事業費	3,882,438	3,329,262	553,176	309,042	107,000	2,576,899	889,497
1 職 員 費	165,819	117,573	48,246	-	-	-	165,819
1 職 員 費	165,819	117,573	48,246	-	-	-	165,819
2 空港整備事業費	336,000	272,000	64,000	114,250	107,000	96,750	18,000
1 建 設 費	336,000	272,000	64,000	114,250	107,000	96,750	18,000
3 空港管理事業費	3,379,619	2,938,689	440,930	194,792	-	2,480,149	704,678
1 運 営 費	1,800,345	1,424,073	376,272	-	-	1,792,345	8,000
2 他会計繰出金	1,579,274	1,514,616	64,658	194,792	-	687,804	696,678
4 予 備 費	1,000	1,000	-	-	-	-	1,000
1 予 備 費	1,000	1,000	-	-	-	-	1,000
合 計	3,882,438	3,329,262	553,176	309,042	107,000	2,576,899	889,497

(1) 神戸空港の機能強化

2,136,345千円

神戸空港のさらなる航空需要の拡大を図り、神戸のまちの成長・発展につなげるため、国際チャーター便の受入拡大・利便性向上に向けた取り組みを進めるとともに、2030年4月を目標とする国際定期便就航に向けた機能強化の検討を進める。

- (R8年度事業)：
- ・第2ターミナル等の管理運営
 - ・国際チャーター便の受入拡大・利便性向上
 - ・新たな市場開拓
 - ・国際定期便就航に向けた機能強化の詳細検討
 - ・国際線運営のあり方検討
 - ・RESA（滑走路端安全区域）対策

2030年のターミナル（イメージ）



※現時点のイメージであり、今後変更となる場合がある

3. 一般会計（港湾局所管分）

<歳入歳出予算の説明>

（単位：千円）

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				特 定 財 源			一 般 財 源
				国 県 支 出 金	市 債	そ の 他	
9 土 木 費	2,203,749	3,976,620	△1,772,871	256,000	1,457,000	5,953	484,796
7 海 岸 保 全 費	1,003,749	1,246,620	△242,871	256,000	257,000	5,953	484,796
1 職 員 費	136,796	135,667	1,129	-	-	-	136,796
2 事 業 費	866,953	1,110,953	△244,000	256,000	257,000	5,953	348,000
8 港 湾 防 災 費	1,200,000	2,730,000	△1,530,000	-	1,200,000	-	-
1 港 湾 防 災 事 業 費	1,200,000	2,730,000	△1,530,000	-	1,200,000	-	-
合 計	2,203,749	3,976,620	△1,772,871	256,000	1,457,000	5,953	484,796

（1）高潮・津波対策

近い将来、発生が想定される南海トラフ巨大地震に伴う津波や、大型化する台風に伴う高潮に対応するため、防潮堤等の整備や地盤嵩上げ等を進めてきた。また、津波来襲時に防潮鉄扉・水門を迅速かつ確実に閉鎖するとともに、閉鎖従事者のさらなる安全確保を目的として、防潮鉄扉等の遠隔化・自動化を行った。

引き続き、安全で安心なまちづくりのため、ハード・ソフト両面での総合的な防災対策に取り組む。

① 海岸保全施設の老朽化対策

542,000千円

高潮や津波発生時における市民の安全を確保するため、大輪田ポンプ場の大規模更新工事をはじめ、海岸保全施設を計画的に補修し、施設の機能維持及び延命化に取り組む。

（R8年度事業）： ・大輪田ポンプ場更新工事
・魚崎浜第二ポンプ場更新実施設計

② 神戸港高潮対策事業

1,200,000千円

六甲アイランド及びポートアイランドの港湾エリアにおいて、地盤嵩上げ・排水設備設置工事など高潮浸水対策を行う（令和8年度完了予定）。

（R8年度事業）： ・六甲アイランド荷さばき地・背後道路嵩上げ
・ポートアイランド排水設備設置工事

Ⅱ 令和8年度予算関連議案

1. 第39号議案 「神戸市港湾施設条例の一部を改正する条例の件」の概要

(1) 改正の趣旨

本条例の別表第1（第15条関係）に定める廃棄物埋立護岸の使用料について、廃棄物の受入期間・容量の見直しに伴う追加整備費用の徴収に合わせた改定を行う。

(2) 改正の内容

施設名称	金額（改正後）	金額（改正前）
廃棄物埋立護岸	廃棄物1トンにつき3,674円	廃棄物1トンにつき5,720円

(3) 施行日

令和8年4月1日

(4) 参考

① 神戸沖埋立処分場の受入期間・容量の見直し概要

神戸沖埋立処分場は、当初1,200万m³の廃棄物を受け入れる計画であったが、関西圏広域の廃棄物処分を安定的に行うため、平成29年に受入期間・容量の見直しを行い、現在は令和12年度までに1,340万m³の廃棄物を受け入れる計画である。

② 廃棄物埋立護岸使用料の概要

港湾管理者である神戸市が負担する廃棄物埋立護岸の整備費用について、財政負担の公平性の観点から、一般廃棄物等の搬入を行う大阪湾広域臨海環境整備センターより徴収しているもの。

本使用料単価は、これまでも適宜改正を行ってきたが、この度、徴収予定総額に達したことを受けて、令和8年度以降は、今後予定している護岸嵩上げ等の追加費用に合わせた単価を設定するものである。

Ⅲ 令和7年度関係

1. 港湾事業会計補正予算

(1) 予算実施計画

収益的支出

(単位：千円)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
3 空 港 島 事 業 費	544,000	2,730	546,730	
1 営 業 費 用	540,863	2,730	543,593	
2 総 係 費	34,400	2,730	37,130	給与改定等に伴う補正

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 収 入	49,261,418	2,652,068	51,913,486	
1 企 業 債	17,498,500	773,000	18,271,500	
1 企 業 債	17,498,500	773,000	18,271,500	建設改良費に充当する企業債の補正
2 他 会 計 繰 入 金	10,110,685	140,000	10,250,685	
1 基 金 繰 入 金	10,110,685	140,000	10,250,685	投資に充当する基金繰入金の補正
3 他 会 計 補 助 金	8,762,900	65,000	8,827,900	
1 一 般 会 計 補 助 金	8,762,900	65,000	8,827,900	建設改良費に充当する一般会計補助金の補正
8 雑 収 入	2,094,250	1,674,068	3,768,318	
1 返 還 金	1,711,177	1,674,068	3,385,245	投資に充当する返還金の補正

支 出

(単位：千円)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資 本 的 支 出	56,953,921	2,652,068	59,605,989	
1 建 設 改 良 費	23,279,519	838,000	24,117,519	
3 港 湾 直 轄 事 業 費 負 担 金	6,568,000	578,000	7,146,000	大阪湾岸道路西伸部の整備促進
5 其 他 建 設 改 良 費	8,911,651	260,000	9,171,651	臨港道路における道路改良
2 投 資	18,021,440	1,814,068	19,835,508	
1 投 資	5,873,500	140,000	6,013,500	空港整備事業費に対する貸付金
2 基 金 造 成 費	12,147,940	1,674,068	13,822,008	港湾事業基金造成費

2. 空港整備事業費補正予算

(1) 歳出歳入予算補正

歳 入

(単位：千円)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 空港整備事業収入	272,000	226,000	498,000	
1 繰入金	272,000	162,000	434,000	
1 繰入金	272,000	162,000	434,000	港湾事業会計及び一般会計からの所要額の繰入
2 市債	—	64,000	64,000	
1 空港整備事業公債	—	64,000	64,000	起債承認見込に伴う補正
2 空港管理事業収入	3,057,262	1,872,055	4,929,317	
6 諸収入	423,433	1,872,055	2,295,488	
1 雑収入	423,433	1,872,055	2,295,488	消費税還付に伴う補正

歳 出

(単位：千円)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 空港整備事業費	3,329,262	2,098,055	5,427,317	
2 空港整備事業費	272,000	226,000	498,000	
1 建設費	272,000	226,000	498,000	国際定期便就航に向けた機能強化に伴う補正
3 空港管理事業費	2,938,689	1,872,055	4,810,744	
2 他会計操出金	1,514,616	1,872,055	3,386,671	市債及び他会計借入金の元利償還金

(2) 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
1 空港整備事業費	2 空港整備事業費	神戸空港機能強化	226,000

3. 一般会計（港湾局所管分）補正予算

(1) 歳出歳入予算補正

歳 出 (単位：千円)

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
9 土 木 費	3,976,620	33,880	4,010,500	
7 海 岸 保 全 費	1,246,620	33,880	1,280,500	
2 事 業 費	1,110,953	33,880	1,144,833	海岸保全施設の老朽化対策等に伴う補正

(2) 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	補正前		補正後	
		事業名	金額	事業名	金額
9 土 木 費	7 海 岸 保 全 費	海岸保全施設整備	708,000	海岸保全施設整備	846,880

令和8年度組織改正の概要(案)

1. 重点項目

(良質な「まち」の佇まいの創出に向けた体制強化)

- 既成市街地やニュータウンなどの地域の再生や、神戸らしい魅力ある公共空間・まちの佇まいの創出に取り組むため、企画調整局に都市デザイン課を新設
- 企画調整局調整課からの業務・体制の移管を含め、新設する都市デザイン課に課長1名、係長2名、担当者2名を配置

(自転車施策の推進に向けた体制強化)

- 多様化する自転車の利用ニーズに対応し、だれもが安全・安心・快適に自転車を利用できる環境づくりを推進していくため、建設局に自転車課を新設
- 建設局駅前魅力創造課からの業務・体制の移管を含め、課長1名、係長4名、担当者7名を配置

(神戸空港の機能強化や神戸空港島利活用の推進に向けた体制強化)

国際定期便の運用開始に向けた神戸空港の機能強化に取り組むとともに、「神戸空港島将来構想(仮称)」を策定し、これに基づく空港島企業誘致や島内インフラ整備を推進するため、組織の新設及び体制の強化を行う。

- 港湾局に空港戦略部を新設
- 空港戦略部に誘致戦略課を新設
- 空港調整課や空港整備課からの業務・体制の移管を含め、新設する誘致戦略課に課長2名、係長2名、担当者3名を配置

(市立中学校部活動の地域展開に向けた体制強化)

令和8年の市立中学校部活動終了に伴う「KOBE◆KATSU(コベカツ)」の開始に向けて、体制の強化を行う。

- 文化スポーツ局スポーツ交流課に教員1名を増員
- 文化スポーツ局文化交流課に係長1名を増員
- 教育委員会事務局児童生徒課に課長1名、係長1名、担当者1名を増員

2. 新規・拡充

(企業版ふるさと納税の獲得強化に向けた体制強化)

- 企業版ふるさと納税の更なる獲得や継続実施に向けた企業との連携強化のため、地域協働局企業連携推進課に係長1名を増員

(職員の健康管理体制の強化)

- 職員のメンタルヘルス対策の充実と産業保健体制の強化のため、行財政局厚生課に医師1名、教育委員会事務局教職員給与課に医師1名を増員

(行財政局税務部の再編)

○固定資産税業務を行う組織について、業務の効率化を図るため、機能分担制を導入し、再編を実施

局・部	旧組織	新組織
行財政局税務部	固定資産税企画課 固定資産税第1課～第3課	固定資産税調整課 固定資産税土地課 固定資産税家屋課

(児童福祉の向上に向けた体制強化)

○こども家庭局こども家庭センターにおいて、児童福祉司と児童心理司の配置基準に合わせ増員

(ものづくり産業への支援体制の強化)

○基幹産業である「ものづくり産業」への支援を強化していくため、経済観光局工業課とファッション産業課を統合し、ものづくり産業課として再編

(空家対策の推進に向けた体制強化)

○空家対策を積極的に推進するため、建築住宅局建築指導部安全対策課に係長1名、担当者2名を配置

(水道管理事務所における執行体制の強化)

○水道管（配水管）更新における執行体制を強化するため、水道局東部水道管理事務所及び西部水道管理事務所に副所長を新設

(効率的な神戸市営バス事業の運営に向けた体制強化)

○効率的な神戸市営バス事業の運営に向け、経営基盤の強化を図るため、交通局自動車部市バス運輸サービス課を市バス経営課に名称変更するとともに、課長1名、係長2名を増員

(教育政策の企画調整機能の強化)

○政策の企画調整機能の強化を図るため、教育委員会事務局監理室と総務課を統合し、教育総務課として再編

取 扱 注 意

(解禁日)
テレビ・ラジオ・インターネット
2月16日(月) 会見開始時
新 聞
2月17日(火) 朝刊以降

令和8年度

組織改正案 新旧対照表

- 1 改正に関係のある組織のみを掲載している。
- 2 今回の改正では、会計室、区役所、選挙管理委員会事務局、人事委員会事務局、監査事務局、農業委員会事務局、市会事務局の組織には変更がないので、省略している。

(港湾局)

現 行

空港調整課
課長(企画担当)

空港整備課
係長(5)

改 正 案

空港戦略部
空港調整課

空港整備課
係長(4)

誘致戦略課
係長
課長(空港島整備担当)
係長